

# 中学1年生 数学

## 「正の数・負の数でトランプゲーム」

①学年の先生、校長先生、副校長先生にも来てもらい、大人数でのトランプ大会が始まりました。

②まずは数学係と校長先生で、みんなの前でルール確認と、模擬対戦。(※数学の授業です)



③流れが分かったところでグループに分かれ、ゲーム開始。



④学年のリーダーと副リーダーがそれぞれの班で司会を行い、ゲームがスムーズに行われるよう指示を出したり、計算ミスに注意したりしてくれました。



⑤4試合終えたところで、総合成績を確認。各班の1位を表彰しました。

⑥再度グループ分けを行いました。せっかく先生方もたくさん来ていただいているので、メンバーチェンジ！



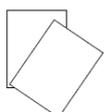
⑦4試合終えたところで今回の班での総合成績を確認。  
⑧最後にゲームの感想をリーダーが発表し、先生方にお礼を伝えて授業終了。

これから学習していく正の数・負の数について、ゲームを通して楽しんで体感することができました。今後の授業では体感した新しい概念「負の数」を学習していきます。中学校の数学、これからも楽しんで学んでいきましょう。

### 「勝負！トランプの数、誰が大きい！」

**ルール**

- ① 1班につきトランプのハートとクローバー（またはダイヤとスペード）13枚ずつ配る。
- ② よくきって混ぜる！（きる人は順番決めてやってね！）
- ③ 1人に2枚ずつ配る。
- ④ 1人1枚だけ交換しても良い、交換しなくても良い。
- ⑤ 自分のカード2枚の数字の合計を出す。
- ⑥ 「いっせーのせ！」で班員みんな出し合う。
- ⑦ 順位を確認。
- ⑧ 用紙に記録をかく。



### 計算方法

① 黒2枚のとき・・・2枚の数字の合計をだす。  
(例)「スペードの5」と「スペードの3」のとき  
 $5 + 3 = 8$   
得点は8点！



② 赤2枚のとき。  
(例)「ダイヤの5」と「ダイヤの3」のとき  
 $5 + 3 = 8$  赤なので得点にマイナス（-）をつける  
得点は-8点！



③ 黒1枚、赤1枚で黒の方が、数字が大きいとき。  
(例)「スペードの5」と「ダイヤの3」のとき  
数字の大きいほうから小さいほうをひく  
 $5 - 3 = 2$   
大きいほうが黒なのでそのまま（つまりプラスをつける）  
得点は2点！



④ 黒1枚、赤1枚で赤の方が、数字が大きいとき。  
(例)「スペードの3」と「ダイヤの5」のとき  
数字の大きいほうから小さいほうをひく  
 $5 - 3 = 2$   
大きいほうが赤なのでマイナス（-）をつける  
得点は-2点！

